

最先端研究基盤 JMTR 及び関連施設を用いた研修講座

原子力産業の世界展開を支援することを目的に、日本原子力研究開発機構(以下、「機構」)では、国内の産業界で従事されている若手研究者・技術者、大学生・高専生等(外国人留学生を含む)を対象に、機構が保有する材料試験炉(JMTR)等を活用した総合的な研修を平成 22 年度から実施しています。

平成 25 年度の研修では、原子炉で照射試験を行う際に必要となる核計算、熱設計、照射後試験及び中性子照射量評価に関する講義及び実習を行います。また、照射試験炉シミュレータを用いた照射試験炉の模擬運転実習の他、原子力・放射線の基礎、照射試験、原子炉施設の安全管理等に関する講座、機構の保有する原子炉施設の見学等を行うことにより、基礎から応用まで効率よく学習できる内容としています。

大学・高等専門学校の学科に関わらず、ご興味をもたれた皆さまはぜひご応募ください。なお、大学生・高専生に対しては、現地までの旅費と宿泊費(宿舎は機構施設を貸与:食費は自己負担)は、機構にて負担いたします。

研修期間 (第 6 回)平成 25 年 7 月 29 日(月)~8 月 9 日(金)

定 員 20 名

応募締切 平成 25 年 6 月 21 日(金)(予定)

【問い合わせ先及び申込み先】

照射試験炉センター 利用促進課 内藤、久保

Tel:029-266-7010 FAX:029-266-7471

E-mail:naito.akinori@jaea.go.jp

E-mail:kubo.ayako@jaea.go.jp

(平成 25 年度カリキュラム概要)

主な講座	主な内容
核計算	原子炉の基礎理論、計算コードによる照射試験のための核計算実習
熱設計	基礎理論、計算コードによるキャプセル内の温度分布の計算実習
照射後試験	照射後試験概要、マニピュレータの取扱 等
中性子照射量評価	放射化法を用いた原子炉における中性子照射量測定
照射試験炉シミュレータ	原子炉及び照射設備の運転シミュレーション(事故時対応含む。)

その他、原子力・放射線の基礎、照射試験、原子炉施設の安全管理等に関する講座、施設見学(JMTR、HTTR、常陽等)も予定。

研修時間(予定) 午前 9:10~12:00、午後 13:10~17:30(最終日は午前中までの予定)



JMTR 施設



照射後試験施設



照射試験炉シミュレータ